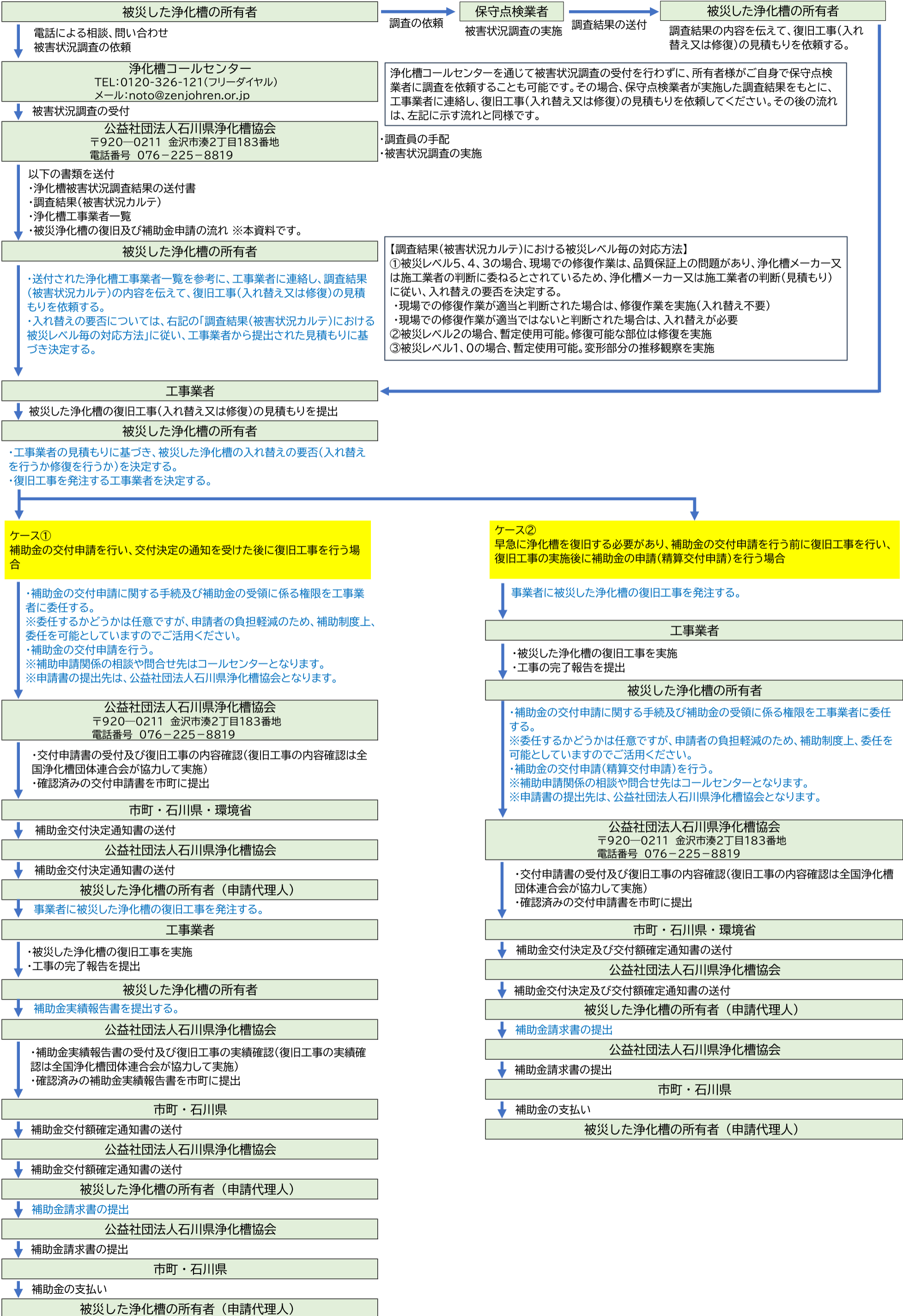


被災浄化槽の復旧及び補助金申請の流れ

・被災浄化槽の復旧及び補助金申請の流れは、本資料に示すとおりです。
 ・被災した浄化槽の所有者様におかれましては、青字部分のご対応をお願いいたします。



浄化槽コールセンターを通じて被害状況調査の受付を行わずに、所有者様がご自身で保守点検業者に調査を依頼することも可能です。その場合、保守点検業者が実施した調査結果をもとに、工事業者に連絡し、復旧工事(入れ替え又は修復)の見積もりを依頼してください。その後の流れは、左記に示す流れと同様です。

【調査結果(被害状況カルテ)における被災レベル毎の対応方法】
 ①被災レベル5、4、3の場合、現場での修復作業は、品質保証上の問題があり、浄化槽メーカー又は施工業者の判断に委ねるとされているため、浄化槽メーカー又は施工業者の判断(見積もり)に従い、入れ替えの要否を決定する。
 ・現場での修復作業が適当と判断された場合は、修復作業を実施(入れ替え不要)
 ・現場での修復作業が適当ではないと判断された場合は、入れ替えが必要
 ②被災レベル2の場合、暫定使用可能。修復可能な部位は修復を実施
 ③被災レベル1、0の場合、暫定使用可能。変形部分の推移観察を実施